

わんぱく豆知識（器の置き方）

保育園も8月8日よりプレート皿から和食器に変わりました。
食育には器も大切な要素です、正しいマナーが必要となります。
食も礼儀が重要で教育の一つです。

盆の上を5つに分けて、見てみましょう。

●盆の最も手前「箸」

まず盆の最も手前には、箸を置きます。

箸の置き方にもルールがあります。

右手で持ちやすいよう、右側に持ち手がくるよう横向きに置くのがマナーです。

●盆の手前・左側「ご飯」

古くから日本では、主となるものは左に置くのが基本になっています。
日本人は右利きが多く、箸も右手に持つ場合が多いので、左手でご飯を持ちやすいよう左側にご飯が配置されています。ご飯は最も手をつける頻度が高いため、手前に置きます。

●盆の手前・右側「吸い物」

吸い物も、手をつける頻度が高いため、手前の右側に置きます。

●盆の奥・左側「手で持って食べるもの」

左側には、手で持って食べ物を置きます。

●盆の奥・右側「手に持たずに食べるもの」

奥にある食事は、基本的に手で持ちません。

手で持とうとすると、器越しで手を差し出した際、袖が汚れやすくなるためです。

手に持たなくても食べられるものを、盆の右奥に置きます。

以上が器の置くポジションです。